

# 箕面市防災力維持強化計画

## もくじ

---

はじめに	1
市民の防災力維持強化	2
1. 地区防災委員会の活動支援	
2. 防災講習会カリキュラム	
3. 自治会などの訓練メニュー	
4. 広報紙による啓発	
5. 黄色いハンカチ作戦	
事業者の防災力維持強化	13
6. BCP作成推進	
7. 地域との連携支援	
職員の防災力維持強化	17
8. 職員研修	
9. 庁内訓練	
10. 防災改革マインドの継承	
全市一斉総合防災訓練	24
11. 訓練のコンセプト	
12. 訓練の実施内容	
実施状況の記録とフィードバック	31
13. 記録方法とフィードバックの場	

令和元年(2019年)11月改訂

箕面市

# はじめに

平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、その被害の甚大さとともに、行政機能が著しく低下し被災者の救助・救済もままならない現実を目の当たりにして、箕面市では、防災体制を抜本的に見直し、真に災害に強いまちづくりをめざすため、同年10月に「箕面市防災改革の基本方針」を策定し、大規模な防災改革に着手した。

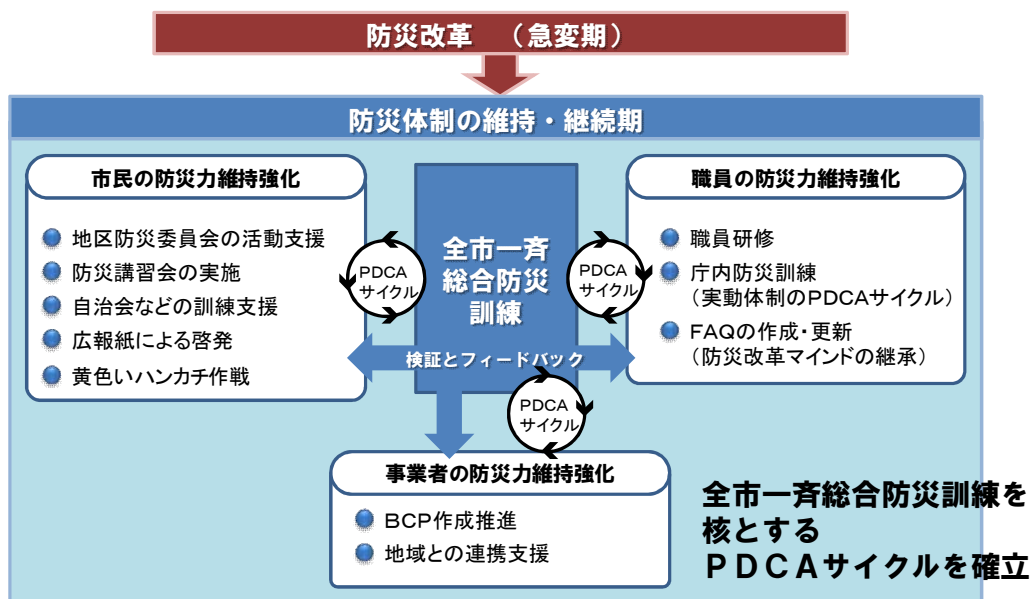
阪神・淡路大震災から24年が経過し、箕面市のみならず関西地方の住民の防災意識が薄れつつあった中、東日本の被災地の状況が日々刻々とメディアに取り上げられ、市民の防災意識は急速に、かつ大きく高揚していた。

この熱意が冷めないうちに防災改革をやり切り、新たな防災体制をローリングのフェーズに乗せるため、急ピッチで見直し作業を進め、着手から足掛け2年、本市の防災改革は、一定の成果を得て急変期を終えたところである。

これからは、新たな防災体制が市民の日常生活の中で「当たり前」の「習慣」になるまで維持し続けることが重要である。

そのためには、市民の防災意識を高く保ち続けること、継続的に防災活動に触れる機会を持つこと、また、市民の命を預かる市職員が防災改革のマインドを持ち続け、強い自覚と責任感を持って迅速な実動につながる力を保持することが必要となる。

本計画は、市民と職員の防災力維持強化に係る今後の取り組みをまとめることで、息の長い啓発と訓練を実施し、防災体制の維持に資することをめざすものである。



## 市民の防災力維持強化

---

# 1. 地区防災委員会の活動支援

## 重要ポイント

- ＊地区防災委員会には、息の長い活動を続けていただくことが重要
- ＊市は、重い負担をかけすぎないことに留意しつつ支援を継続する

本市の地域防災の中核である地区防災委員会は、息の長い活動を続けていただくことが重要である。

市から高すぎるハードルを設定したり、重すぎる負担を課したりせず、しかしながらその活動が途切れることのないよう支援を続けるという姿勢で、各校区3名の地区防災スタッフを中心に、できる限りの支援を継続する。

## 1.1. 定例的活動

地区防災委員会は、1月17日の全市一斉総合防災訓練をその定例的活動の中心に据え、準備や情報共有、訓練当日、振り返りの計3回／年は、全体会レベルで定例的な活動を行っていただくものとする。

## 1.2. 団体等の役員交替に係る支援

地区防災委員会の役員を既存団体の役員が兼任していることが多いことや、自治会長やマンション管理組合の理事長などが多く全体会に参加していることから、1～2年に1度、団体役員や会長等の交替があった場合には、地区防災委員会の参加メンバーに交替が多数生じることになる。

この交替に際しては、新旧メンバー間の引き継ぎに任せることなく、新メンバーに対し、地区防災委員会の活動について市から改めて説明する機会を持ち、委員会の意義と活動に理解を求めるものとする。

## 1.3. 委員長連絡会

委員長連絡会は、日頃校区ごとに独立して活動する地区防災委員会が横の連携を保ち、情報共有することで、他の取り組みを取り入れたり、互いに刺激し合い、市全体の地域防災力のレベルを底上げしていくことをめざす。

年に1回、2～3月頃を目途に、委員長連絡会を開催し、全市一斉総合防災

訓練の振り返りを中心に、各委員会の活動について情報を共有するものとする。  
連絡会代表や委員長らから開催の要請があったときは、上記以外にも開催する。

#### **14. 自主訓練等の支援**

全市一斉総合防災訓練のほかに、地区防災委員会で自主的な訓練を行う場合で、委員会から支援の要請があったときは、地区防災スタッフ、市防災担当職員、消防職員などで支援する。

(訓練の例)

- ・避難所の備蓄資機材の点検、使用訓練
- ・避難所開設、運営訓練
- ・避難訓練 等

また、外部講師を招聘しての講習会、防災訓練等についても、予算の範囲内で開催を支援するものとする。

①地区防災委員会の活動支援 実施記録票

年度

校区	定例の実施チェック	実施日		その他の実施記録	
		役員会	全体会	実施日	概要
箕面小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
止々呂美小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
萱野小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
北小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
南小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
西小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
東小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
西南小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
萱野東小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
豊川北小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
中小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
豊川南小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
萱野北小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
彩都小校区	<input type="checkbox"/> 役員交替等に伴う説明				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の情報共有／準備				
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の実施		1月17日		
	<input type="checkbox"/> 全市一斉総合防災訓練の振り返り				
委員長連絡会					

## 2. 防災講習会カリキュラム

市民から防災講習会への講師派遣依頼があった場合は、以下のカリキュラムを基本に講習を実施する。

派遣依頼者からリクエストがある場合は、これらのカリキュラムに沿った形でリクエスト事項を挿入したり、与えられた時間に合わせて構成要素を取捨選択したりして対応する。

No	カリキュラム名	構成要素	備考
1	家庭でできる防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の備蓄</li> <li>・耐震診断、家具配置、転倒防止などの重要性</li> <li>・地域の絆</li> <li>・地震発災後の行動</li> <li>・風水害時の行動</li> <li>・市の取り組み紹介</li> </ul>	初級 中学生以上 全対象向き
2	みんなで地域を守る！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の絆</li> <li>・地震発災後の地域の動き</li> <li>・安否確認のしくみ作り</li> <li>・地区防災委員会の活動</li> <li>・風水害時の避難支援</li> <li>・市の取り組み紹介</li> </ul>	中級 地域コミュニティ向き
3	箕面市の防災改革と地域防災体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災改革の概要</li> <li>・本市防災体制の全体像（家庭の防災、地域の防災、行政の防災）</li> <li>・本市防災行政の土台（条例、計画類）</li> </ul>	上級 行政視察等向き
4	みんなでぼうさい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かんがえてみよう「そのとき何してる？」「こんなときどうする？」</li> <li>・グラッときたら…</li> <li>・ふだんからできること、いっぱい！</li> <li>・防災マップを見てみよう！</li> <li>・台風・ごう雨のときは</li> </ul>	超初級 親子向き

**②防災講習会 実施記録票**

年度

No	実施日	団体名	相談・リクエスト内容	使用カリキュラム名	参加人数
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					



### 3. 自治会などの訓練メニュー

自治会やマンション管理組合などの地域コミュニティが防災訓練の実施を希望する場合に、より取り組みやすくするため、あらかじめ訓練メニューを用意するものとする。

参加者の属性や人数、要望等により、メニューを組み合わせで対応する。

No	メニュー名	概要
1	初期消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 119番通報訓練</li> <li>・ 消火器取扱訓練</li> <li>・ バケツリレー消火訓練</li> <li>・ 防火水槽、消火栓を利用した消火訓練</li> </ul>
2	救出・救護訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資機材を使用した救出訓練</li> <li>・ 心肺蘇生法、AED、止血法等応急手当の習得</li> <li>・ 簡易担架による搬送訓練</li> </ul>
3	安否確認・情報伝達訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安否確認訓練（黄色いハンカチ作戦）</li> <li>・ 地区防災委員会への情報伝達訓練</li> <li>・ 災害用伝言ダイヤル体験利用</li> <li>・ 災害用伝言板の体験利用</li> </ul>
4	避難（誘導）訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害別の避難訓練</li> <li>・ 危険箇所・避難経路の確認</li> <li>・ 災害時要援護者避難支援訓練</li> </ul>
5	炊き出し（給食・給水）訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常食の炊き出し訓練</li> <li>・ 配給方法の確認</li> <li>・ 給水方法の確認</li> </ul>
6	防災資機材取扱（点検）訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域防災ステーション、防災倉庫資機材の点検及び使用方法の確認</li> </ul>
7	災害図上訓練（DIG）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危険箇所の確認</li> <li>・ 地域防災マップの作成</li> </ul>
8	KYT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危険予知のトレーニング</li> </ul>
9	煙体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 煙体験ハウスによる煙中体験</li> </ul>
10	地震体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起震車による地震体験</li> </ul>
11	防災講習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災知識の普及、啓発</li> </ul>
12	防災ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害対応カードゲーム「クロスロード」体験</li> </ul>

※概要欄右端の\*印は、外部講師が必要なメニュー

**③自治会などの訓練 実施記録票**

年度

No	実施日	団体名	相談・リクエスト内容	実施メニュー名	外部講師	参加人数
1					□あり ( 円) □なし	
2					□あり ( 円) □なし	
3					□あり ( 円) □なし	
4					□あり ( 円) □なし	
5					□あり ( 円) □なし	
6					□あり ( 円) □なし	
7					□あり ( 円) □なし	
8					□あり ( 円) □なし	
9					□あり ( 円) □なし	
10					□あり ( 円) □なし	
11					□あり ( 円) □なし	
12					□あり ( 円) □なし	
13					□あり ( 円) □なし	
14					□あり ( 円) □なし	
15					□あり ( 円) □なし	

## 4. 広報紙による啓発

### 重要ポイント

- ＊防災啓発は、繰り返し継続して発信し続けることが重要
- ＊日常生活に溶け込む気軽な行動を具体的に示す

市民の防災力を維持強化するためには、継続的な啓発が不可欠であり、毎月発行され全戸配布される広報紙は、その一手段として非常に効果が高い。

平成23年7月号から連載を開始した「シリーズ 命のパスポート」は、今後も継続し、個人や家庭で取り組める“簡単な防災”を中心に繰り返し発信し続けるものとする。

### 4.1. 啓発の基本方針

記事作成時には、以下の3点の基本を押さえるものとする。

- ・ハードルを高くせず、だれでも気軽にできる防災行動を示す
- ・防災を特別なものとせず、日常生活に溶け込む防災行動を示す
- ・具体的な行動と、その行動がもたらす効果を示す

### 4.2. 定期的に掲載する事項

次の事項については、定期的に掲載する必要がある。

掲載時期	記事概要	備考
6月号	防災マップの見方と風水害時の行動	防災マップ更新の年は、マップ配布時
8月号	台風への備えと風水害時の行動	
9月号	要安否確認者名簿の概要と掲載拒否申し出の方法	
10月号	安否確認のしくみ作りと黄色いハンカチ作戦	
11月号	全市一斉総合防災訓練の概要	
12月号	全市一斉総合防災訓練時の具体的行動	
3月号	全市一斉総合防災訓練の振り返り	

※他の記事と併せて掲載してよい。

④ 広報チェックシート／掲載記録票

年度

掲載号	タイトル	主な内容	基本方針チェック欄
4月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
5月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
6月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
7月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
8月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
9月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
10月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
11月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
12月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
1月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
2月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか
3月号			<input type="checkbox"/> 防災行動のハードルは高くないか <input type="checkbox"/> 日常生活に溶け込んでいるか <input type="checkbox"/> 具体的な行動が書かれているか <input type="checkbox"/> 行動がもたらす効果を示しているか

## 5. 黄色いハンカチ作戦

### 重要ポイント

- \*黄色いハンカチ作戦は、安否確認をスピードアップ
- \*作戦の意義や効果を具体的に伝えながら普及を図る

地域における安否確認の効率性向上を図ると同時に、地域コミュニティで助け合う地域防災の象徴的な啓発ツールとして、黄色いハンカチ作戦の普及推進を今後も継続する。

### 5.1. 意義の浸透

黄色いハンカチ作戦は、だれでも取り組める、ハードルの低い防災行動ではあるが、その小さな行動によりもたらされる効果は大きい。

このことを市民一人ひとりに知っていただくことで、より当作戦の普及が期待できることから、迅速な安否確認の重要性や、黄色いハンカチが安否確認のスピードアップのための効果的なツールであること等をわかりやすく伝えるよう努める。

### 5.2. 黄色いハンカチの配布に係る考え方

当作戦の普及推進にあたり、市から黄色いハンカチの配布等を行わない。

これは、“防災を特別なものにしない”という啓発の基本方針に則り、作戦用の特別な布を家に置くのではなく、家にあるもの、日常から使用しているものを利用して防災に取り組むことをめざすためである。

自治会などで自発的に会員分を調達・配布している場合については、市の方針とは方向性が異なるが、地域コミュニティ内での普及・啓発ツールとして有効に活用されることを期待し、調達先の紹介などによりその活動を側面的に支援する。

## 事業者の防災力維持強化

---

## 6. BCP作成推進

---

大規模災害時において、事業者が自らの被害を最小に抑え、その業務をできる限り継続することは、復旧及び被災者の生活支援に大きく貢献することとなる。

災害時における社会的使命を事業者が自覚し、業務継続に必要なリソースを平常時から確保するとともに、災害時には迅速に必要な措置を講じることをめざし、事業者によるBCP（業務継続計画）の作成を推進するものとする。

### 6.1. 啓発

事業者にはBCPの必要性と災害時の社会的使命を知っていただくため、もみじだよりの連載シリーズ「命のパスポート」に取り上げていく。

また、箕面商工会議所の協力を得て、会報等による啓発を行う。

### 6.2. 作成支援

事業者向けの講習会等を開催し、BCP作成のための基礎知識を知る機会を設ける。

特に、市と災害時応援協定を締結している事業者にあっては、災害時の人的・物的リソースの確保が、市全体の応急復旧に非常に重要な要素となるため、進捗状況の確認、相談対応などの支援を行う。

## 7. 地域との連携支援

---

事業者は、企業としての立場だけでなく、地域の一員としての役割も担っている。

災害時における地域の動きを知り、地域と顔の見える関係を作っておくことは、いざというときの協力体制の構築に大きく資することとなることから、一定規模以上の事業者にあっては、地区防災委員会への参加を促すなど、地域との連携を支援する。



**⑤事業者支援 実施記録票**

年度

No	実施日	支援の種別	概要	対象(相談)事業者	実施結果概要 (参加事業者数など)
1		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
2		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
3		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
4		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
5		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
6		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
7		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
8		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
9		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
10		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
11		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
12		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
13		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
14		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			
15		<input type="checkbox"/> 啓発 <input type="checkbox"/> 相談対応 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会参加促進 <input type="checkbox"/> その他			

## **職員の防災力維持強化**

---

## 8. 職員研修

---

全職員が平常時から本市防災体制について正しい知識を持ち、いざという時に迅速に的確な行動に出られることが、被害を最小にとどめることにつながる。そのため、以下のとおり職員研修等を実施し、基礎知識の共有に努める。

### 8.1. 防災基礎研修

平成25年1月から2月にかけて、全職員必修の防災基礎研修を実施したところであるが、この研修は、今後も新規採用職員を対象に毎年実施するものとし、実施時期は、採用直後ではなく、通常業務に慣れてくる秋ごろとする。

なお、初回研修の未受講者については、新規採用職員の研修時に受講させるものとし、全職員が1回は受講するよう義務付ける。

### 8.2. 地震時初動員説明会

地震時初動員は、発災直後に一人で自律的に行動することが求められるため、地震時初動員の交替があった時には、その都度説明会を実施し、大規模地震発生後の初動期に必要な基礎知識と、初動員としての行動を共有するものとする。

### 8.3. 地区防災スタッフ勉強会

地区防災スタッフは、地域防災の中核である地区防災委員会の一員として、平常時から地域住民と防災を軸に関わり、災害発生時には、在宅被災者支援も含む地域支援の拠点となる避難所において立ち働くことになる。

地区防災スタッフは、本市防災に関して常に最新の情報と深い理解を持って業務に当たる必要があるため、防災体制になんらかの変更があった場合等には、勉強会を実施し、最新情報を共有するものとする。

また、地区防災スタッフは、本務の異動にかかわらずスタッフ任務を継続するが、転居等のやむを得ない事情により交替が発生した場合には、新スタッフが他のスタッフと同等の防災知識を身に付けられるよう支援する。

⑥職員研修 実施記録票

年度

種別	実施日	参加者数	概要
防災基礎研修			市職員として、本市の防災体制の全体像を知るとともに、いざという時の自らの行動について考えるきっかけとする。
地震時初動員説明会			地震時初動員として、最初動期に一人で自律的に防災行動がとれるよう、本市防災体制のうち初動期の概要を知るとともに、参集先の施設における自らの行動を具体的に知る。
地区防災スタッフ勉強会			
		新スタッフへの 研修事項 チェック欄	<input type="checkbox"/> 本市防災体制の全体像(防災基礎研修の内容) <input type="checkbox"/> FAQを使用した防災改革マインドの継承 <input type="checkbox"/> 地区防災委員会の活動概要(全体像) <input type="checkbox"/> 担当校区の地区防災委員会の活動概要 <input type="checkbox"/> 担当校区の地区防災委員会役員の概要
その他			

## 9. 庁内訓練

### 重要ポイント

- ＊実際に体を動かして具体的な行動を反復することが重要
- ＊庁内訓練は、実動体制のP D C Aサイクルそのもの。毎回、事後処理まで確実に行う

いざという時に迅速に動くためには、具体的な行動を実際に体を動かして反復しておくことが必要であるため、庁内の防災訓練を以下のとおり実施するものとする。

庁内訓練は、市の実動体制のP D C Aサイクルそのものであることを強く意識し、事後処理まで確実に行うことが重要である。

### 9.1. 災害対策本部運営訓練

#### 9.1.1. 実施時期と内容

災害対策本部の運営訓練を年3回実施する。

実施スケジュールは、6月に風水害想定、9月と1月に大規模地震想定で実施するものとする。（1月は全市一斉総合防災訓練の一環。）

実施内容は、実際の災害時に近い状況を作るため、

- ・災害対策本部室及び入電室の設営訓練
- ・コントローラーからの入電による図上訓練
- ・各事務フロアにおける実動マニュアルに沿ったシミュレーション訓練
- ・M C A無線等の通信機器の操作訓練

を基本とし、1月の訓練時には、これに外部関係機関との情報伝達訓練を加える。

#### 9.1.2. 訓練参加者と事前説明会

風水害時には、実際には実動配備レベルでの対応がほとんどであることに鑑み、6月訓練は、実動配備職員を中心に実施する。

一方、大規模地震時には、総員配備が指令される可能性が高いだけでなく、災害対応が長期化することにより災害対策本部室に入る職員も交替が必要にな

るため、9月・1月の訓練においては、参加者を固定化せず、より多くの職員が訓練に参加できるように努める。

いずれの場合も、事前に説明会を実施し、本部室内の情報処理や事務フロアと本部室の情報連携のあり方等を共有するとともに、参加者にはそれぞれの対策部の実動マニュアルを一読させ、訓練を通じてその内容を検証するよう意識付けを行う。

### **9.1.3. 振り返りとフィードバック**

訓練終了後は、必ず対策部ごとの振り返りを行い、その結果を庁内にフィードバックするとともに、次回訓練の改善に反映する。

また、毎回、各対策部において実動マニュアルの検証とバージョンアップを行う。

## **9.2. 職員緊急参集システムによる情報伝達訓練**

3か月に1回、職員緊急参集システムを使用して、全職員（システム登録対象外の消防本部・署職員と臨時職員を除く）に緊急参集メールを送信し、安否情報の返信を要求する。返信のない者には重ねて参集コールを行う。

着信・応答率は、当システムの実効性を測る指標であるため、毎回集計して庁内にフィードバックする。

## **9.3. 各対策部における訓練**

年に1回以上、各対策部における訓練を実施するものとする。

訓練の企画から実施、振り返りまで、各対策部で行い、防災担当課はその支援にあたる。

実施内容は、対策部の業務に応じて、図上訓練でも実動訓練でもよい。

なお、災害対策本部運営訓練の参加者数は限られるが、各対策部訓練では、ふだん訓練に参加できない職員に災害対策に対する自覚を持たせる好機と捉え、できるだけ多くの職員を積極的に参加させることとする。

## ⑦庁内訓練 実施記録票

年度

### ■全庁訓練

種別	時期	実施日	実施内容	進行チェック欄	結果概要／次回への改善点など
災害対策本部運営訓練	6月		【風水害想定】 ・本部室／入電室設営訓練 ・図上訓練 ・マニュアルシミュレーション	<input type="checkbox"/> 参加者庁内照会 <input type="checkbox"/> 事前説明会 <input type="checkbox"/> 振り返り庁内照会 <input type="checkbox"/> 振り返りフィードバック <input type="checkbox"/> マニュアルバージョンアップ	
	9月		【大規模地震想定】 ・本部室／入電室設営訓練 ・図上訓練 ・マニュアルシミュレーション	<input type="checkbox"/> 参加者庁内照会 <input type="checkbox"/> 事前説明会 <input type="checkbox"/> 振り返り庁内照会 <input type="checkbox"/> 振り返りフィードバック <input type="checkbox"/> マニュアルバージョンアップ	
	1月		【大規模地震想定】 ・本部室／入電室設営訓練 ・図上訓練 ・マニュアルシミュレーション ・外部機関との情報伝達訓練	<input type="checkbox"/> 参加者庁内照会 <input type="checkbox"/> 事前説明会 <input type="checkbox"/> 振り返り庁内照会 <input type="checkbox"/> 振り返りフィードバック <input type="checkbox"/> マニュアルバージョンアップ	
職員緊急参集システム訓練	第1四半期		緊急参集メールコールと安否確認返信応答訓練	<input type="checkbox"/> 庁内周知 <input type="checkbox"/> 登録データ最新化 <input type="checkbox"/> 不着者データ更新・再テスト <input type="checkbox"/> 訓練結果フィードバック	【返信・応答率】 【改善点など】
	第2四半期			<input type="checkbox"/> 庁内周知 <input type="checkbox"/> 登録データ最新化 <input type="checkbox"/> 不着者データ更新・再テスト <input type="checkbox"/> 訓練結果フィードバック	【返信・応答率】 【改善点など】
	第3四半期			<input type="checkbox"/> 庁内周知 <input type="checkbox"/> 登録データ最新化 <input type="checkbox"/> 不着者データ更新・再テスト <input type="checkbox"/> 訓練結果フィードバック	【返信・応答率】 【改善点など】
	第4四半期			<input type="checkbox"/> 庁内周知 <input type="checkbox"/> 登録データ最新化 <input type="checkbox"/> 不着者データ更新・再テスト <input type="checkbox"/> 訓練結果フィードバック	【返信・応答率】 【改善点など】

### ■各対策部における訓練

対策部名	実施日	実施概要	結果概要／次回への改善点など
総務対策部			
情報対策部			
市民窓口対策部			
地域統括対策部			
保健福祉対策部			
応急復旧対策部			
生活支援対策部			
上下水道対策部			
消防保安対策部			
医療救護対策部			

## 10. 防災改革マインドの継承

---

防災改革により、本市の防災体制は大きく変革したが、改革のバックボーンとなっている考え方について共有できている職員はほとんどいないのが現状である。

新たな防災体制の一つ一つの要素の背景にある考え方は、防災改革のマインドそのものであり、これを共有することは、防災体制への職員の理解をより深めると同時に、東日本大震災の教訓を共有することにもなる。

これを伝えるツールとして、詳細なFAQ（よくある質問集）を作成し、防災改革のマインドを職員間で共有するとともに、後の職員にも継承するものとする。



# 全市一斉総合防災訓練

---

# 11. 訓練のコンセプト

## 重要ポイント

- \*全市一斉総合防災訓練は、防災体制の検証と防災意識高揚のために不可欠
- \*毎年1回、確実に行うことに意義がある
- \*災害は休日を選んで起こるわけではない。訓練は曜日にかかわらず行う

### 11.1. 実施目的

全市一斉総合防災訓練は、年に一度、大規模地震発生時における本市防災体制の確認・検証を行い、より良い体制の構築をめざす機会とするとともに、全市民の防災意識の高揚を図るため、今後永続的に実施する。

### 11.2. 実施日程

全市一斉総合防災訓練は、曜日にかかわらず毎年1月17日に実施する。

1月17日は、阪神・淡路大震災の発災日であり、関西在住の者にとっては、毎年追悼の気持ちと共に当時の惨状と復興の道のりに思いを馳せ、防災の大切さを再確認する日である。

また、本市防災の中核的役割を担う地区防災委員会が地域の団体を核に運営されていることから、訓練の準備期間も考慮し、地域行事・学校行事が多い時期を外すことが望ましいこと、夏季の実施の場合は熱中症の懸念があることなどから、1月が適切と判断した。

なお、曜日にかかわらず日にちを固定したのは、災害は休日を選んで起こるわけではないため、様々なシチュエーションで訓練を実施することが、実効性のある防災体制の構築に資するとの考え方によるものである。

### 11.3. 行政の防災体制の確認

全市一斉総合防災訓練は、行政として、市民と連携して自らの防災体制を確認・検証する絶好の機会である。

外部関係機関との連携、来庁・来館者に協力いただいての避難誘導、学校の防災体制の確認、地区防災委員会との情報伝達など、様々なセクターとの関わりに重点を置いた訓練を実施するものとする。

#### **11.4. 地域コミュニティの防災体制の確認**

全市一斉総合防災訓練は、自治会やマンション管理組合など、防災機能を持つ地域コミュニティにとって、災害時のつながり方を確認するとともに、その事前準備の過程で、安否確認分担表を点検したり、発災時の行動を改めて共有したりする作業を通じ、地域の防災意識の維持・高揚の一助となるものである。

#### **11.5. 地域コミュニティ未加入者への啓発ツール**

地域コミュニティに属していない市民でも、防災訓練は気に懸る、参加してみたいと思っている場合も少なくない。

全市一斉総合防災訓練は、地域コミュニティ未加入者に対する啓発ツールとしても活用し、訓練参加を通じて、防災意識の高揚だけでなく、箕面市の地域防災における自治会等地域コミュニティの重要性を知っていただく機会とする。

#### **11.6. 事業者の防災体制の確認**

事業者にとっても、全市一斉総合防災訓練は、年に一度、自らの防災体制を確認・検証する良い機会となる。

市と災害時応援協定を締結している事業者には、災害対策本部との情報伝達訓練の実施を依頼する。

また、それ以外の事業者も含め、災害時の社内連絡体制の確認、利用客の避難誘導、初動期の対応などに係る訓練の実施を呼びかける。

## ⑧ 全市一斉総合防災訓練事前周知活動 実施記録票

年度

※他の記録票の再掲含む。地区防災委員会の開催を除く

種別	実施日	概要	結果概要(参加者数など)
広報紙掲載	10月号	安否確認のしくみ作りと黄色いハンカチ作戦にかかる記事掲載	
	11月号	全市一斉総合防災訓練の概要	
	12月号	全市一斉総合防災訓練の具体的行動	
自治会などの説明会			
チラシ配布 (説明会での配布除く)		【配布チラシ名と数量】 【配布先団体名など】	
		【配布チラシ名と数量】 【配布先団体名など】	
		【配布チラシ名と数量】 【配布先団体名など】	
		【配布チラシ名と数量】 【配布先団体名など】	
		【配布チラシ名と数量】 【配布先団体名など】	
		【配布チラシ名と数量】 【配布先団体名など】	
その他			

## 12. 訓練の実施内容

### 重要ポイント

**\*全市一斉総合防災訓練の最大の目標は、毎年1回確実に、細く長く続けること**

**\*訓練内容のハードルを上げすぎないことが重要**

### 12.1. レベル感の考え方

全市一斉総合防災訓練は、細く長く続けることを最大の目標とする。

そのため、実施内容は、ハードルを上げすぎることなく、無理のない範囲で取り組んでいただくことが重要である。

市から市民・地域等に実施を依頼する実施内容は、原則として最小限のものとし、地区防災委員会や自治会など地域コミュニティからの要望等で訓練内容を充実する場合は、最大限の支援を行うものとする。

### 12.2. 実施内容の例

実施主体	平日の場合（例）	休日の場合（例）
各家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>水、食糧等の備蓄の確認</li> <li>家族の連絡手段・集合場所の確認</li> </ul>	(左記に加えて) <ul style="list-style-type: none"> <li>地区防災委員会や自治会等が主催する避難訓練等への参加</li> </ul>
自治会・マンション管理組合等	<ul style="list-style-type: none"> <li>黄色いハンカチ作戦</li> <li>安否確認訓練</li> <li>地区防災委員会への安否情報報告訓練</li> </ul>	(左記に加えて) <ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練</li> <li>救助・避難支援訓練</li> <li>地域防災ステーション使用訓練（資機材確認等）</li> </ul>
地区防災委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>役員参集訓練</li> <li>避難所開設訓練</li> <li>自治会などの安否情報集約訓練</li> </ul>	(左記に加えて) <ul style="list-style-type: none"> <li>避難所運営訓練</li> </ul>
事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>社内連絡体制の確認</li> <li>利用客の避難誘導訓練</li> <li>初動対応訓練</li> <li>市との情報伝達訓練（協定締結事業者等）</li> </ul>	(左記に加えて) <ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応担当者等の自宅への情報伝達訓練</li> </ul>

実施主体	平日の場合（例）	休日の場合（例）
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策本部運営訓練</li> <li>・外部関係機関との情報伝達訓練</li> <li>・庁舎・公共施設の避難誘導訓練</li> <li>・応急復旧資機材の確認</li> </ul>	<p>(左記に加えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員緊急参集訓練</li> <li>・初動員参集訓練</li> <li>・実動訓練</li> </ul>
学校、幼稚園、保育所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの避難訓練</li> <li>・初動対応の確認</li> <li>・子どもの保護者への引き渡しに係る情報伝達訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの安否確認に係る情報伝達訓練</li> </ul>
外部関係機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市との情報伝達訓練</li> <li>・みのおエフエムの緊急放送訓練</li> <li>・社会福祉協議会の災害ボランティアセンター開設訓練</li> </ul>	<p>(左記に加えて)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対応担当者等の自宅への情報伝達訓練</li> </ul>

**⑨ 全市一斉総合防災訓練 実施記録票** 年度

実施曜日 : 曜日

実施主体		実施内容	実施結果概要
各家庭			
自治会・ マンション管理組合等		安否確認訓練	【実施団体数、参加率など】
		地区防災委員会への安否情報報告訓練	【報告団体数など】
		その他の独自訓練など	【実施団体数と実施内容など】
地区 防災 委員 会	箕面小校区		
	止々呂美小校区		
	萱野小校区		
	北小校区		
	南小校区		
	西小校区		
	東小校区		
	西南小校区		
	萱野東小校区		
	豊川北小校区		
	中小校区		
	豊川南小校区		
	萱野北小校区		
	彩都小校区		
	事業者		
市			
学校、幼稚園、保育所			
外部関係機関			

## 実施状況の記録とフィードバック

---



## 13. 記録方法とフィードバックの場

---

東日本大震災により高まった市民や事業者の防災意識を高いまま保ち、防災改革の取り組みを通して底上げを図った職員の災害対応力を保持するためには、本計画の内容を繰り返し着実に遂行していくことが重要である。

そのためには、毎年度、その実施状況を記録し、振り返り、経年で見えていくことで、取り組みが弱い部分については、翌年度以降、自覚的に補強して取り組んでいく姿勢が必要である。

### 13.1. 実施記録票の作成

各取り組みについて「実施記録票」を作成する。

これは、年度末にまとめて作成するのではなく、実施の都度記録するものとする。これにより、当該年度の計画遂行状況を常にチェックできると同時に、重要事項についてはチェック欄を設けているため、漏れ・抜け・コンセプトのズレなどに早期に気づき補正していく。

### 13.2. 実施状況総括票の作成

本計画の当該年度の遂行状況が一覧できるよう、年度が終了したら1年間の取り組みの実施状況を「実施状況総括票」にとりまとめるものとする。

実施状況の一覧性を高めて庁内及び外部との情報共有に資するとともに、統計的な経年変化を見やすくすることが目的である。

### 13.3. フィードバック

「実施状況総括票」は、提示・公表し、各関係者と情報共有するとともに、今後の取り組みに向けての議論を深めるものとする。

箕面市防災会議においては、特別な事情がない限り年1回、第1四半期中の定例開催を予定しており、この場において提示する。

箕面市議会に対しては、第2回定例会（6月議会）までに提示する。

その他の公表や提示は、総括票を作成次第すみやかに行うものとする。

#### 【フィードバックの場】

- ・ 箕面市防災会議
- ・ 箕面市議会
- ・ 箕面市経営会議
- ・ 地区防災委員会
- ・ 市ホームページ

# 箕面市防災力維持強化計画 実施状況総括表

年度

報告日： 年 月 日

## ■セグメント別

市民		事業者		職員	
種別	回数	種別	回数	種別	回数
地区防災委員会	役員会	啓発		職員研修	防災基礎研修
	全体会	相談対応			初動員説明会
	その他	地区防災委員会参加促進			スタッフ勉強会
	委員長連絡会	その他		庁内訓練	災対本部運営
防災講習会				緊急参集情報伝達	
自治会などの訓練				対策部ごと	
広報紙掲載	命のパスポート				
	その他				

返信・応答率	
①	
②	
③	
④	

対策部別	
対策部名	実施
総務	
情報	
市民窓口	
地域統括	
保健福祉	
応急復旧	
生活支援	
上下水道	
消防保安	
医療救護	

## ■全市一斉総合防災訓練

事前周知活動		実施内容と結果概要	
種別	回数等	実施主体	実施内容
広報紙掲載		各家庭	
説明会		自治会・マンション管理組合	
チラシ配布		地区防災委員会	
その他		事業者	
		市	
		学校園所	
		外部機関	

安否確認訓練	
実施団体数	実施率

実施施設数(学校園所除く)	
避難訓練	
初動訓練	
その他	

実施学校園所数	
避難訓練	
子どもの安否確認	
その他	

## ■総括 (翌年度に向けた改善点など)

【留意事項】 この総括表を会議等に提示する際は、A3サイズに拡大印刷すること。

(巻末付録)

【改定記録】

年 月	内 容
平成25年8月	策定
令和元年●月	・「庁内訓練」に通信機器の操作訓練を追記 (p.20)